

# かざま うら

# 議会だより



風間浦小学校 水産教室に『あんきもん』参加

No. **108**

令和4年7月発行

■発行:青森県風間浦村議会  
■編集:議会広報編集委員会  
〒039-4502 青森県下北郡  
風間浦村大字易国間字大川目28-5  
TEL 0175-35-2115  
FAX 0175-35-2403

## 目次

- 定例会のあらまし・・・・・・・・・・ P 2
- 全協・各種委員会報告・・・・・・・・ P 4
  - 全員協議会
  - 議会運営委員会
  - 役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会
  - 大間原子力発電所対策特別委員会
- 一般質問・・・・・・・・・・ P 8
- 議員活動・追悼・・・・・・・・・・ P 9
- ちょっと一言・編集後記・・・・ P10



富岡 宏 村長



杉山 太 議長



令和4年第2回定例会（6月議会）は、6月8日から9日までの2日間の会期で開催され、報告2件、専決処分2件、人事1件、条例改正1件、契約の一部変更1件、補正予算2件の全議案を全会一致で承認及び可決しました。

6月定例会

副議長に中嶋茂議員が選ばれる



中嶋 茂 副議長

平井賢一副議長が議員辞職したことに伴う副議長選挙が、令和4年第2回定例会において行われ、中嶋茂議員が当選されました。  
なお、中嶋茂副議長の任期は、残任期間である令和5年4月30日までとなります。

報 告

★令和3年度風間浦村一般会計繰越明許費繰越計算書

内容…9事業、1億1千180万円の予算を令和4年度に繰越する。

（事業名） 転出転入手続きワンストップサービス導入事業272万8千円、住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業780万円、小規模治山事業1千256万円、漁船保全施設修理事業733万3千円、農道災害復旧事業600万円、林道災害復旧事業450万円、道路橋梁災害復旧事業150万円、河川災害復旧事業3千934万9千円、地域情報通信施設災害復旧事業3千3万円。

★令和3年度風間浦村簡易水道特別会計繰越明許費繰越計算書

内容…2事業、3億7千166万円の予算を令和4年度に繰越する。

（事業名） 易国間・蛇浦浄水場改修事業3億5千286万円、下風呂浄水場単独災害復旧事業1千880万円。

専決処分承認案

全会一致承認

★条例改正（3月31日付）

①風間浦村税条例等の一部を改正する条例



議案の採決



副議長選挙の開票

内容：省エネ改修が行われた既存住宅に係る

固定資産税の減額措置拡充等について、所要の改正を行うもの。

②風間浦村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

内容：未就学児が属する世帯の基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額に係る均等割額の軽減について、所要の改正を行うもの。

③風間浦村ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例

内容：青森県ひとり親家庭等医療費助成事業実施要領等の一部改正に伴い、視覚障害区分の改正を行うもの。

★令和3年度補正予算（3月31日付）

①令和3年度一般会計補正予算  
既定の歳入歳出予算に6千894万3千円を追加し、総額を33億6千318万8千円とする。

歳入の主なもの

- ・ 地方消費税交付金 831万5千円の追加
- ・ 特別交付税 1億1千33万7千円の追加
- ・ 災害復興支援寄附金 2千751万円の追加

歳出の主なもの

- ・ 財政調整基金積立金 2千700万円の追加
- ・ 庁舎建設基金積立金 6千万円の追加
- ・ 災害対策基金積立金 3千170万2千円の計上

②令和3年度簡易水道特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算から4千300万円を減額し、総額を4億9千677万3千円とする。

歳入の主なもの

- ・ 一般会計繰入金 2千300万円の追加
- ・ 簡易水道施設災害復旧事業債 4千200万円の減額

歳出の主なもの

- ・ 下風呂浄水場災害復旧工事請負費 3千300万円の減額

人事案件 全会一致可決

★人権擁護委員の推薦

内容：欠員となっている人権擁護委員候補者1名を推薦するため、議会の意見を求めるもの。  
人権擁護委員 候補者 中津朝子氏

条例案 全会一致可決

★職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

内容：非常勤職員の育児休業等の取得要件の緩和等について、所要の改正を行うもの。

契約の一部変更案 全会一致可決

★工事請負契約の一部変更

内容：易国間・蛇浦浄水場改修工事請負契約について、工事内容の追加に伴い請負契約額を増額するため、議会の議決を求めるもの。

- ・ 変更後の契約金額 3億4千887万6千円
- 【787万6千円の増額】
- ・ 追加の工事概要  
場内整備工事一式（舗装等）
- ・ 契約の相手方 理水化学(株)仙台支店

## 補正予算案

全会一致可決

### ★令和4年度一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に1億2千203万8千円を追加し、総額を27億774万9千円とする。

#### 歳入の主なもの

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4千787万6千円の計上
- ・青森県新型コロナウイルス感染症市町村総合対策事業費補助金 4千500万円の計上
- ・財政調整基金繰入金 1千330万円の追加

#### 歳出の主なもの

- ・AED購入費 453万2千円の計上
- ・村民支援商品券事業補助金 3千570万円の計上
- ・学生支援給付金 500万円の計上
- ・プレミアム商品券発行事業補助金 1千200万円の計上
- ・観光事業者等感染症対策強化事業補助金 2千万円の計上
- ・学校情報機器購入費 708万円の計上

### ★令和4年度簡易水道特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に4千6万6千円

を追加し、総額を1億5千945万2千円とする。

#### 歳入の内容

- ・簡易水道施設災害復旧費補助金 2千786万6千円の計上
- ・簡易水道施設災害復旧事業債 1千220万円の計上

#### 歳出の主なもの

- ・下風呂地区災害復旧工事請負費 3千610万円の計上
- ・予備費 246万9千円の追加



全員協議会

## 全員協議会

6月2日開催

(1名欠席)



杉山 太 議長

### 協議案件

#### 1. 風間浦村職員採用計画について

令和5年度の職員新規採用者は、大卒程度1名、高卒程度1名、保健師1名、社会福祉士1名の予定。採用試験については、青森県町村会が行う令和4年度町村職員採用試験実施要綱に基づく統一試験で実施する。

**問** 保健師の給料は標準なのか。

**答** 村の条例で定めている給料表に基づいている。

**問** 定年延長は、65歳までか。

**答** 定年退職年齢は、令和5年度から2年毎に1歳ずつ、65歳まで延長される。

#### 2. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業計画(案)について

国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、村民支援商品券配布事業など6事業を計画している。総事業費は、5千502万2千円となり、うち交付金は4千787万6千円を充当する。

また、県からの新型

コロナウイルス感染症  
市町村総合対策事業交  
付金は、観光事業者  
等感染対策強化事業  
など7事業を計画し  
ている。総事業費は、  
5千712万7千円と  
なり、うち交付金は  
4千500万円を充当  
する。

**問** 商品券配布事業に  
ついて、商品券ではな  
く現物での給付はでき  
ないのか。

**答** 村民全員を対象と  
する現物の給付は、時  
間を要するので難し  
い。

**問** 観光事業者等感染  
対策強化事業はどのよ  
うな内容か。

**答** 不特定の観光客が  
訪れる、宿泊業、食堂  
小売店などが実施する  
感染防止対策に対し、  
その4分の3を補助す  
る事業である。

**問** 学生等経済支援事  
業について、対象者は、  
**答** 大学生、短大生、

専門学校生、大学院生  
を想定している。

### 3. 新型コロナウイルス 4回目接種につ いて

60歳以上で3回目接  
種から5ヶ月が経過し  
た方及び18歳以上59歳  
以下で、基礎疾患を有  
する方を対象に、4回  
目の接種を6月28日か  
ら実施する。

60歳以上への接種券  
は、接種日時を記載し  
たものを順次送付す  
る。

### 4. 風間浦村配食サー ビス事業計画（案） について

村内のひとり暮らし  
高齢者等に対し、バラ  
ンスのとれた食事を自  
宅にお届けすることに  
より、同時に健康観察  
や安否確認を行いなが  
ら高齢者の福祉増進を  
図る事業。  
6月から配食サービ

ス需要のアンケート調  
査を行い、その調査結  
果を踏まえて提供事業  
者及び配食サービス希  
望者の募集を行う。

**問** 配食サービスは毎  
日行うのか。

**答** 今後のアンケート  
調査結果により、サー  
ビスの提供日を決定す  
る。

**問** 一食あたりの想定  
金額は。

**答** 500円から800円  
程度を想定している  
が、国、県補助金を活  
用し自己負担額を少な  
くする。

### 5. 子育て世帯生活支 援特別給付金給付事 業について

新型コロナウイルス  
感染症の影響により、  
生活支援のため低所得  
の子育て世帯に対し、  
特別給付金を支給す  
る。対象は、令和4年  
度分の住民税均等割が  
非課税の子育て世帯の

ほか、対象児童の養育  
者であつて支給要件に  
該当する者など。  
給付額は、対象児童  
一人当たり5万円で、  
国からの交付金を充当  
する。

**問** 簡易水道事業につ  
いて

易国間・蛇浦浄水場  
改修工事について、令  
和3年度からの繰越予  
算で浄水場内整備工  
（舗装等）を追加する  
ため、請負契約金額を  
787万6千円増額す  
る。

下風呂浄水場災害復  
旧工事については、令  
和4年度内の完成を見  
込んでいる。



整備が進む易国間浄水場

# 議会運営委員会

5月27日開催

(欠席委員なし)



中嶋 茂 委員長

令和4年第2回6月定例会の運営に関する事項について審査。

☆定例会は

定例会は、6月8日招集の意向を受け、提出となる案件等を勘案



議会運営委員会

した結果、会期は、同日より9日までの2日間とした。

平井副議長が、健康上の理由により議員を辞職したことに伴う、副議長選挙を今期定例会において行うこととした。

一般質問は、通告期限内までに1名の通告があり受理された。

議事日程は、開会初日の8日は、副議長の選挙、会期の決定、提案理由の説明、各委員長報告、議案等の審議及び一般質問まで行い散会。

9日に、本会議を再開し、議案等の審議を行う。

☆議案等の審議は

報告事項及び議案ともすべて、本会議において審議する。

☆人事案件の表決方法は  
無記名投票で行う。

☆諮問は

受理された陳情について審査し、今後の動向を注視することとし、資料配付とした。

「国民の祝日『海の日』を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情」

☆その他

夏季の軽装について、6月から9月30日までの間に、開催される本会議並びに各委員会においては、ネクタイ及び上衣の着用を自由とした。



# 役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会

4月14日開催

(2名欠席)



能登 勝彦 委員長

会議開会后、休憩をし、役場庁舎及び消防庁舎建設予定地の視察調査を行い、調査終了後に会議を再開した。

○住民説明会の報告

令和4年3月1日蛇



役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会

浦地区、2日易国間地区、3日桑畑地区、4日下風呂地区で開催された、住民説明会の内容等について報告された。

**問** 説明会において、村財政に配慮した事業にして欲しいとの参加者からの要望に対し、村では、どのように受け止めたか。

**答** 村の財政状況において、負担可能な一般財源にあう施設にしなければならぬと考えている。

**○役場庁舎等整備事業 基本構想の概要説明**

役場庁舎等整備事業基本構想の概要版について説明がされた。

**問** 概算事業費の積算根拠は。

**答** 現段階において、必要最大面積で建設した場合の工事費である。

**問** 緊急防災減災事業債の償還計画は。

**答** 事業に充当できる基金等の財源措置を考慮し、起債の償還を含めた村の財政運営計画を作成し説明する。

**問** アクセス道路を建設用地の中心に整備できないか。

**答** 今後の庁内での作業部会、幹事会で検討する。



電源開発（株）大間原子力建設所 倉田本部長の挨拶



金森 一規 委員長

**大間原子力発電所対策特別委員会**

6月10日開催

(1名欠席)

**電源開発(株)から**

電源開発(株)大間原子力建設所より、倉田本部長他5名が出席し、新規制基準適合性審査の対応状況、運転差止等請求訴訟の審理状況について報告。

**☆新規制基準適合性審査の対応状況**

前回の特別委員会後に開催された、53回目及び54回目の内容は、震源を特定して策定する地震動の内陸地殻内地震について、地震動パラメータに係る追加検討や評価方法の妥当性を説明したが、一部は理解が得られたものの審議継続となった。また、敷地の地質・地質構造において、地表付近の変状について区



大間原子力発電所対策特別委員会

分せず、シームS-11の全体として、基準への適合性を説明するよう求められた。

**☆運転・差止請求訴訟の審理状況**

2件の訴訟の審理状況についての説明があり、会社としては、大

間計画に支障がないように適切に対応していくと報告。

**☆その他**

蛇浦地区に計画している社宅建設は、今年度において地質調査を実施し、その後に設計に着手する予定。

# 村政を問う！ 一般質問

一般質問とは、定例会（臨時会は除く。）において、議員が、あらかじめ通告して、村の施策の方針について、報告・説明を求めたり質問することです。

当村議会においては、一般質問者の持ち時間は1時間以内に制限されています。

今期定例会では、1名の議員が登壇しました。



金森 一規 議員

1. 作り育てる農林水産業への転換について
2. 令和3年8月豪雨災害による復旧・復興の状況について
3. 風間浦村の社会教育について

一般質問

○作り育てる農林水産業への転換

Q ウニの畜養・ナマコの放流事業により、漁獲量、漁業者が得る収入は、何年後を目標にどの程度想定しているのか。

A 村長 現時点は、計画、調査、試験の段階であり、漁獲量や収入の見込については、今後の事業評価後になる。

Q 畜養殖事業を展開するにあたり、大学研究機関・外部団体等との連携は考えていないのか。

A 村長 ウニの畜養等は、漁業協同組合の事業であり、村としても最大限のサポートをしている。

Q 畜養事業等については、今後も青森県産業技術センター下北ブランド研究所や北大水産学部などの機関と連携していきたい。

○令和3年8月豪雨災害による復旧・復興の状況

Q 今年のゴールデンウィーク期間中、焼山付近は工事の信号で20分以上待たなければならぬ状況にあった。今後、夏休みやお盆の期間における緊急車両の通行について、県側はどのような対策を検討しているのか。

A 村長 県では、8月13日から16日まで、国道に誘導員を配置する計画である。村としては、お盆期間の前後の数日間についても誘導員の配置を要望している。

Q 被災者に対する村の支援は継続されているのか。

A 村長 寄せられた義援金及び村の被災者生活支援補助金は、被災者への配分並びに該当世帯へ交付済みである。青森県の被災者生活支援補助金は、3世帯が該当で交付済みであるが、加算支援金分について2世帯が、今後自宅をどのようにするかで補助金額が決定するので、現在の支援継続は2世帯である。

○風間浦村の社会教育

Q 社会教育において、村民が気軽に参加できるような事業の検討状況は。

A 教育長 新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないが、地域の方々に自主的に学ぶことへの支援を続け、健康で生きがいの持てる課題に取り組みながら社会教育の推進に努めたい。





片側交互通行の焼山地区（5月下旬、上空からドローン撮影）



2～6センチの稚ナマコ



町 村 議 会 広 報 研 修 会

青森県町村議会  
議長会主催の「町  
村議会広報研修  
会」が、5月25日  
青森市の青森県労  
働福祉会館で開催  
され、当議会広報  
編集委員会から5  
名全員が参加しま  
した。  
研修会では、「住  
民に読まれ議会活  
動が伝わる議会広  
報の基本と編集」  
と題し、一般社団  
法人埼玉県コミュ  
ニケーションセン  
ター理事長 芳野  
正明氏の講演が行  
われました。  
研修会で学んだ  
ことを少しでも、  
これからの『かざ  
まうら議会広報』  
の編集に役立てま  
す。

## 町村議会広報研修会に参加

## 追 悼



故 平 井 賢 一 氏

元風間浦村議会議長 平井  
賢一氏が、令和4年5月25日  
逝去されました。  
平井氏は、平成3年5月に  
村議会議員に初当選以来、8  
期連続当選し、平成11年5月  
から平成15年4月まで副議  
長、平成17年4月から平成19  
年4月まで議長、令和元年5  
月から副議長に就任しており  
ましたが、令和4年5月13日、  
健康上の理由により、議員を  
辞職されていきました。  
ここに、本村の発展に多大  
な貢献をされた平井氏に、心  
よりご冥福をお祈り申し上げ  
ます。

## 【ちょっと一言】

### 風間浦小学校体験学習

風間浦小学校児童の皆さんによる体験学習が行われました。

- 4月28日（木） ヤマメ稚魚の放流体験【3・4年生】
- 5月18日（水） アユの放流体験【1・2年生】
- 5月26日（木） 田植え体験【5・6年生】

児童の皆さんには、地域の自然や命の大切さを学ぶ貴重な体験学習の機会でありました。これからも色々な体験を通じて、ふるさと風間浦村を愛する心を育てていただきたいと思います。（文：北館）



ヤマメ稚魚の放流（3・4年生）



アユの放流（1・2年生）



田植え（5・6年生）

ちょっと一言  
編集後記

## 編集後記



議会広報編集委員会  
委員長 飯田さつき  
副委員長 蛸島 巨  
委員 北館 智明  
能登 勝彦  
中嶋 茂

（文：飯田）  
そして、熱中症対策も  
お忘れなく!!  
60歳以上と18歳から59  
歳までで基礎疾患を有す  
る人の新型コロナウイルス  
スワクチン4回目接種が  
始まりました。  
コロナ感染症予防対策  
措置が緩和され、これか  
ら夏休み、お盆期間中は  
移動人数が多くなりま  
す。より一層の感染予防  
対策をお願いいたしま  
す。